

Minami Kyushu Junior College Syllabus						
科目名称	日本事情Ⅱ				英語コミュニケーション () 留 学 () ビジネス・キャリア () ホテル・観光 () オフィス情報 () 医療事務・医療秘書 () スポーツ健康 () 大学編入 () グローバル ()	
英文科目名称	Information about JapanⅡ					
科目コード	532220	授業形態	演習	単位数	2	
教員氏名	田中 利砂子		年次配当	1年次	後期	
授業概要及び 授業方法	日本語能力試験N2レベル以上の教材を用い、大学での勉学に必要な聞く力・書く力を養成するための練習を行う。また、自国や他国との比較の視点から日本の社会・生活に関する理解を深める。					
関連する科目	日本事情Ⅰ		学習成果との関係		①②③④	
授業計画	1. 授業の説明、第9課 内容把握 2. 第9課 要約、構成の確認、関連内容についてのディスカッション 3. 第10課 内容把握 4. 第10課 要約、構成の確認、関連内容についてのディスカッション 5. 第11課 内容把握 6. 第11課 要約、構成の確認、関連内容についてのディスカッション 7. 第12課 内容把握 8. 第12課 要約、構成の確認、関連内容についてのディスカッション 9. 第13課 内容把握 10. 第13課 要約、構成の確認、関連内容についてのディスカッション 11. 第14課 内容把握 12. 第14課 要約、構成の確認、関連内容についてのディスカッション 13. 第15課 内容把握 14. 第15課 要約、構成の確認、関連内容についてのディスカッション 15. まとめ					
授業時間外の学習	【予習】「使用教材」の該当課を事前に読み聴きしておくこと。(1時間程度) 意味のわからない単語は辞書等で事前に調べておくこと。(1時間程度) 【復習】各課の後半部分で要約を課す。(2時間程度)					
授業の到達目標	① まとまった内容を聞いて、正確に全体を把握できるようになる。 ② 語彙力・文法力を高め、必要なものは使用できるようになる。 ③ 要約が書けるようになる。 ④ 自国と他国との比較の視点から、日本の社会や生活について理解を深める。					
課題に対する フィードバック	要約や小レポートのフィードバックは、授業時に適宜行う。		評価方法		要約30点 小レポート20点 定期試験50点	
テキスト	東京外国語大学留学生日本語教育センター編著(2014)『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 聴解 中上級』スリーエーネットワーク					
参考書	特になし					
備考	※留学生が対象の授業である。					